



2019年4月26日

各 位

会社名 **ダイビル株式会社**
 代表者名 代表取締役社長執行役員 園部 俊行
 (コード: 8806 東証第1部)
 問合せ先 総務部長 大澤 英輔
 (TEL. 06 - 6441 - 1932)

剰余金の配当(増配)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2019年3月31日を基準日とする剰余金の配当について決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年4月27日公表)	前期実績 (2018年3月期)
基準日	2019年3月31日	同左	2018年3月31日
1株当たり配当金	10円50銭	9円50銭	10円50銭
配当金総額	1,224百万円	—	1,224百万円
効力発生日	2019年6月27日	—	2018年6月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当期(2019年3月期)におきましては、国内外で事業が順調に推移したほか、持分法による投資利益の計上等が加わり、連結で期初の予想を上回る親会社株主に帰属する当期純利益を確保いたしました。

当社は、財務体質の強化と将来の事業展開のために必要な内部留保の充実を図りながら、業績の推移を踏まえつつ安定的な配当を実施することを配当の基本方針としております。配当性向(連結)につきましては、昨年4月に発表した中期経営計画で、当期から30~35%を目安として、安定的に配当することといたしました。

つきましては、当期(2019年3月期)の1株当たり期末配当を、直近の配当予想(9.5円)から1.0円増配し、10.5円とする予定であります。これにより、年間の1株当たり配当金は20.0円(中間9.5円、期末10.5円)となり、配当性向(連結)は33.4%となります。

なお、本件につきましては、本年6月開催の定時株主総会に付議する予定であります。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末(中間)	期末	合計
次期予想(2020年3月期)	10円50銭	10円50銭	21円00銭
当期実績(2019年3月期)	9円50銭	10円50銭	20円00銭
前期実績(2018年3月期)	8円50銭	10円50銭	19円00銭

次期(2020年3月期)におきましては、年間の1株当たり配当金を21.0円(中間10.5円、期末10.5円)とし、配当性向(連結)は34.0%(親会社株主に帰属する当期純利益 予想額7,200百万円)を予想しております。

以上